

認知度向上による「つしまチカラ」発掘推進事業

概要

対馬の経済圏は福岡と言いながらも、認知度は高いとは言えない。観光地や特産品についても、知られていないものが多い。また、対馬に最も近い都市、韓国釜山市から多くの観光客が来島しているものの、お土産等なく経済効果が低い。そこで、対馬の特産品売り込み戦略の発掘及び地場産品の活用を図り、疲弊した過疎地域の生産意欲の向上と地域の活性化に繋げる戦略プランを策定する。

長崎県対馬市



事業の内容

事業内容

福岡市内において、ラジオ局と連携し「対馬フェスタ」を開催
対州馬のPRとして、福岡市植物園において「対馬キャラバン」を開催
釜山市の認知度向上PR活動として、地下鉄(車内)広告を実施
福岡市・釜山市において、認知度アンケート調査を実施(PR活動の事前・事後)
島内宿泊施設や韓国航路高速船で、認知度アンケート調査を実施
特産品開発のため、アドバイザー講演会を開催
販路開拓のため、大阪のバイヤーを招致し、意見交換会を開催



ポイント

「つしま」がどれだけ認知されているか、また認知度を向上させるための手法を探る
「つしま」をイメージさせるためのPR活動の実施

事業の成果

福岡市及び釜山市で実施したアンケートから「対馬」の認知度・知名度等が検証できた
対馬を売り込んでいく戦略・戦術を協議し、策定することで、対馬ならではの取り組みを展開していく